

# ソラカゼ 2.0

# テクニカル・マニュアル

# 目 次

-	 ₩.	-13
1	<b>9</b> 6	V.

1-1 主要部材名称		1ページ
1-2	梱包部材一覧表	2ページ
1-3	規格別重量表	5ページ
1-4	製品寸法図	5ページ
2 取	り付け時の注意	14 ページ
3 旅	五	
3-1	取付ブラケットの取り付け	15 ページ
3-2	レール取付滑車の取り付け	16 ページ
3-3	レールの取り付け	17 ページ
3-4	キャンバスバーの取り付け	17 ページ
3-5	引張・固定用ロープの取り付け	20 ページ
3-6	固定フックの取り付け	20 ページ
3-7	ロープテンションセットの取付け	21 ページ
3-8	操作用ロープの取り廻し	22 ページ
3-9	動作確認及び点検	23 ページ
3-10	パッドアイ衝撃吸収材の取り付け(オプション)	23 ページ
3-11	ロープテンションセットカバーの取り付け(オプション)	23 ページ
3-12	バタつき防止ベルトのベルト組み付け(オプション)	23 ページ
参考	キャンバスの組み込み	24 ページ
参考	キャンバスの縫製	25 ページ

# ⚠警告

- ●必ず本施工手順書をお読みいただき、ご理解いただいた上で取り付け工事を行って下さい。
- ●本施工手順書は、取り付け工事中でのご不明な点やメンテナンスにより製品の構造をご確認いただく上で重要となりますので、いつでも調べられるよう大切に保管して下さい。

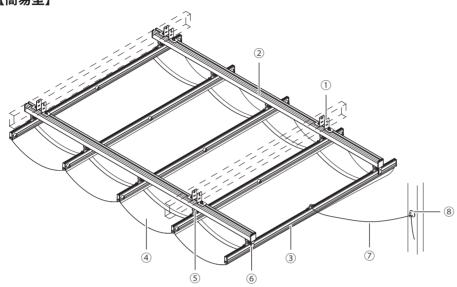
# 1. 基本構成

# 1-1 主要部材名称

# 【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】

「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。

# 【簡易型】

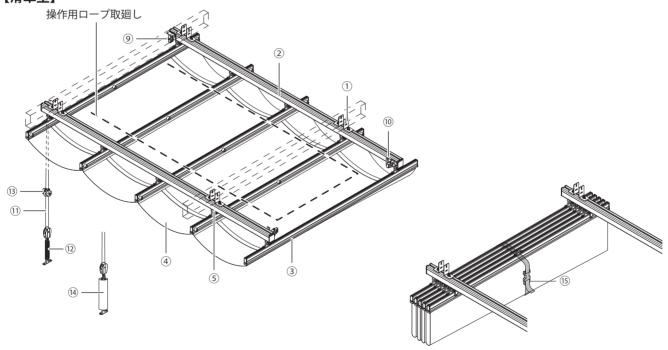


No	名 称
1	取付ブラケット*1
2	レール
3	キャンバスバー
4	キャンバス
(5)	スライダー(レール内)
6	固定金具
7	引張・固定用ロープ:4m
8	ロープ固定用フック
9	レール取付滑車
10	リード金具
11)	操作用ロープ:35m
12	ロープテンションセット*2
(13)	ロープストッパー
(14)	ロープ。テンションセットカハ゛- (オプション)
15)	バタつき防止ベルト(オプション)

- ※1 製品を構造体へ取り付けるための締結 ねじ類(M6)は付属されていません。
- ※2 付属品

フィッシャープラグ (S8) 十字穴付丸頭木ねじ (4.8×38) テックスねじ (5×19)

#### 【滑車型】



#### 【施工時に必要な工具】

- ・電動ドリル(振動ドリル含む) ブラケット(M6)取り付け用穴あけ用( $\varphi$ 6 以上) フィッシャープラグ穴あけ用( $\varphi$ 8) キャンバスバージョイント用( $\varphi$ 4.1)(設定時)
- ・スパナ
- 呼び 10、13 ・プラスドライバー
- 2番(簡易型はロングビット推奨)
- ・その他

# 1-2 梱包部材一覧表

※標準設定仕様以外の場合は、梱包内容が異なる場合があります。

【記号表示について】間口規格は(W)、出巾規格は(D)で示しています。(単位:m)

# [1] 取付ブラケット(簡易型/滑車型)

#II1 <del>11</del>	✓ 名 称	12/17 / 1/14		数 量						
型種	☑ 名 称	形状・仕様	D2.0 D2.5 D3.0 D3.5 D4.0	D4.5   D5.0   D5.5   D6.0   D6.5   D7.0   D7.5   D8.0						
簡/滑	□ 取付ブラケット		8	20						
簡/滑	□ 四角ボルト	M8×20	8	20						
簡/滑	□ 六角ナット	M8	8	20						
簡/滑	□ 平座金	M8	8	20						
簡/滑	□ バネ座金	M8	8	20						

# [2] レール

[2] レ	ール														
型種	☑ 名 称	形				数	量								
								D2.0	D2.5	D3.0	D3.5	D4.0			
簡	□ レール			-0	0000			D4.5	DEO	DEE	2		D7.0	D7.5	D0.0
					บบบบบ			D4.5	D5.0	D5.5	•	D6.5	D7.0	D/.5	D8.0
								D2.0	D2.5	D3.0					
		[		0	0000			D2.0   D2.5   D3.0   D3.5   D4.0   2							
滑	□ レール							D4.5	D5.0	D5.5	D6.0	D6.5	D7.0	D7.5	D8.0
		L <sub>y</sub>	<u> </u>						** =		2	2			
型種	☑ 名 称	形状・仕様	D2.0	D2.5	D3.0	D3.5	D4.0	D4.5	数 量 D5.0		D6.0	D6.5	D7.0	D7.5	D8.0
簡/滑	□ 固定フック □ ※レール組込品								2						
簡/滑	□ スライダー □ ※レール組込品	(*)	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30
簡/滑	□ スライダー(先頭) □ ※レール組込品	( <b>*</b> )( <b>*</b> )						2							
簡	□ 固定金具	本体。							2						
簡	十字穴付なべ小ねじ 平座金 バネ座金 ※組込ねじ	M4×8 M4 M4							4						
簡	□ テックスねじ	4×16							4						
滑	□ ストッパー金具 ※レール組込品								2						
簡/滑	□ レールジョイント		2												
簡/滑	□ プレートホルダー	•	2							_					
簡/滑	□ 六角ボルト	M8×12									4				
簡/滑	□ 平座金	M8							4						
簡/滑	□ テックスねじ	4×16									1	6			

# [3] キャンバスバー

型種	☑ 名 称	数量 D2.0 D2.5 D3.0 D3.5 D4.0 D4.5 D5.0 D5.5 D6.0 D6.5 D7.0 D7.5 D8.0													
	_ n n	形状・仕様	D2.0	D2.5	D3.0	D3.5	D4.0	D4.5	D5.0	D5.5	D6.0	D6.5	D7.0	D7.5	D8.0
簡/滑	□ キャンバスバー (一式)		1				2								
	※参考 一式内への組込品 キャンバスバー(単品)		(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)
滑	□ リード金具		2												
滑	十字穴付なべ小ねじ 平座金 バネ座金 ※組込ねじ	M4×8 M4 M4	4												
滑	□ 操作用ロープ固定金具	0	2												
滑	□ 十字穴付トラス小ねじ	M4×12	4												
滑	□ セルフロッキングナット	M4	4												

# [4] 固定フック

型種	☑ 名 称	形状・仕様	数 量
簡	□ 引張・固定用ロープ	黒色 φ4.5/長さ4m	1
簡	□ 固定フック		2
簡	□ フィッシャープラグ	S8	4
簡	□ 十字穴付皿木ねじ	4.8×38	4
簡	□ テックスねじ	5×19	4

# [5] レール取付滑車

型種	☑ 名 称	形状・仕様	数 量
滑	□ レール取付滑車		4
滑	□ スペーサー		4
滑	□ テックスねじ	5×19	8
滑	□ 勾配スペーサー		2 ※水平タイプのみ使用

# [6] 操作用ロープ 耐候性ロープ (オプション) 設定時は付属されません。

型種	刑籍   2 名 称 以北、从垟						数 量										
- 空性		占	称	形状・仕様	D2.0	D2.5	D3.0	D3.5	D4.0	D4.5	D5.0	D5.5	D6.0	D6.5	D7.0	D7.5	D8.0
滑	□頻	操作用口·	ープ	黒色/φ6		(县	1 長さ35r	n)					1 (長さ	50m)			

# [7] ロープテンションセット

型種	☑ 名 称	形状・仕様	数 量
滑	□ ロープテンションセット	<b>0</b>	1
滑	□ フィッシャープラグ	S8	2
滑	□ 十字穴付丸頭木ねじ	4.8×38	2
滑	□ テックスねじ	5×19	2

# [8] ロープストッパー

型種	☑ 名 称	形状・仕様	数 量
滑	□ ロープストッパー		1

# [9] 勾配ブラケット(オプション)

勾配ブラケット水下(小)用は間口(W) 1,500 ~ 3,000mm 時。 勾配ブラケット水下(大)用は間口(W) 3,001 ~ 5,000mm 時。

型種	☑ 名 称	形状・仕様		数 量
主催		カラ4人 二工1氷	D2.0 D2.5 D3.0 D3.5 D4.0	D4.5 D5.0 D5.5 D6.0 D6.5 D7.0 D7.5 D8.0
簡/滑	□ 勾配ブラケット ○ (水上用)		4	10
簡/滑	勾配ブラケット □ (水下(小)用) (水下(大)用)		4	10

# [10] パッドアイ衝撃吸収材(オプション)

#II1#		h	1 <i>I</i> -	11公112 / / / / / / / / / / / / / / / / / /							数量						
型種	$\square$	名	称	形状・仕様	D2.0	D2.5	D3.0	D3.5	D4.0	D4.5	D5.0	D5.5	D6.0	D6.5	D7.0	D7.5	D8.0
簡/滑	□ /\\'.	ッドア〜	イ衝撃吸収材		10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34

# [11] キャンバスバージョイント材 (オプション)

型種	☑ 名 称	形状・仕様							数量						
土性	<b>区</b> 11 初	カンが、114家	D2.0	D2.5	D3.0	D3.5	D4.0	D4.5	D5.0	D5.5	D6.0	D6.5	D7.0	D7.5	D8.0
簡/滑	□ キャンバスバージョ <i>-</i>	イント材	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
簡/滑	□ ブラインドリベッ	ψ ト φ4.0×10.2	20	24	28	32	36	40	44	48	52	56	60	64	68

# [12] 耐候性ロープ(オプション)

١	#II14 <b>£</b>	b	1 <i>1</i> -	TI(VIT) - VT-1+X							数量						
	型種	名	称	形状・仕様	D2.0	D2.5	D3.0	D3.5	D4.0	D4.5	D5.0	D5.5	D6.0	D6.5	D7.0	D7.5	D8.0
	滑	侯性口-	ープ	黒色/φ6		(長	1 長さ35r	n)					· (長さ	1 50m)			

# [13] ロープテンションセットカバー (オプション)

型種	☑ 名	称	形状・仕様	数 量
滑	□ カバー			1

# [14] バタつき防止ベルト(オプション)

型種	☑ 名 称	形状・仕様	数 量
簡/滑	□ バタつき防止ベルト		1

1-3 規格別重量表 (単位:kg)

間口規格		出巾規格(D)														
(W)	2.0m	2.5m	3.0m	3.5m	4.0m	4.5m	5.0m	5.5m	6.0m	6.5m	7.0m	7.5m	8.0m			
1,500mm	21	25	28	32	36	41	45	49	52	56	60	64	67			
2,000mm	24	28	32	37	41	47	51	56	60	65	69	73	77			
2,500mm	27	32	37	41	46	53	58	63	68	73	80	83	88			
3,000mm	30	35	41	46	52	59	64	70	75	81	87	92	98			
3,500mm	33	39	45	51	57	65	71	77	83	90	96	102	108			
4,000mm	36	42	49	56	63	71	78	85	91	99	106	112	119			
4,500mm	39	46	53	61	68	77	85	92	100	108	115	122	130			
5,000mm	42	50	58	66	74	84	92	100	108	117	125	133	141			

- ※上記数値は簡易型の重量です。滑車型の重量は上記数値より「2kg」追加して下さい。
- 滑車型の出巾規格は 4.0m までです。出巾規格 4.0m を超える規格は、ご相談下さい。
- ※上記数値はキャンバス重量 (0.58 kg / m) 込み。
- ※キャンバスバーにジョイント材を使用する場合、キャンバスバー1本あたり「0.4kg」追加して下さい。

# 1-4 製品寸法図

#### [1] 部材寸法図

#### 【取付ブラケット】

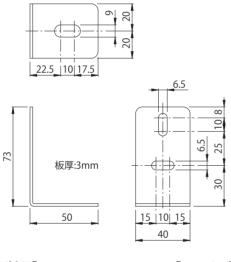
- ※許容耐荷重は、28.4kg/ 個。
- ※製品を構造体へ取り付ける締結ねじ類 (M6) は付属されていません。

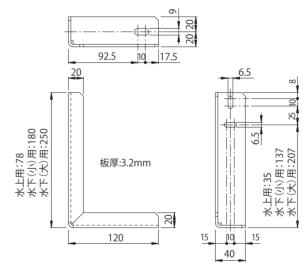
#### 【勾配ブラケット(オプション)】

※製品を構造体へ取り付ける締結ねじ類(M6)は付属されていません。

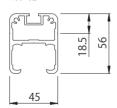
水下(小)用:間口(W)~3,000mm(目安勾配 2~6°)

水下(大)用:間口(W)3,001mm~(目安勾配 2~4°)

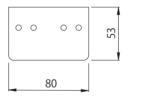




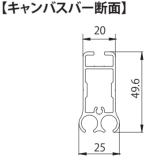
#### 【レール断面】



【レールジョイント】

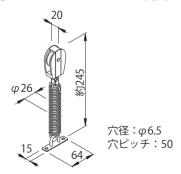


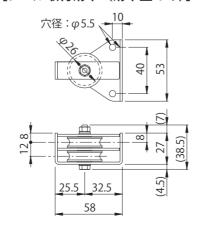




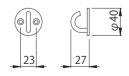
#### 【ロープテンションセット(滑車型のみ)】

#### 【レール取付滑車(滑車型のみ)】



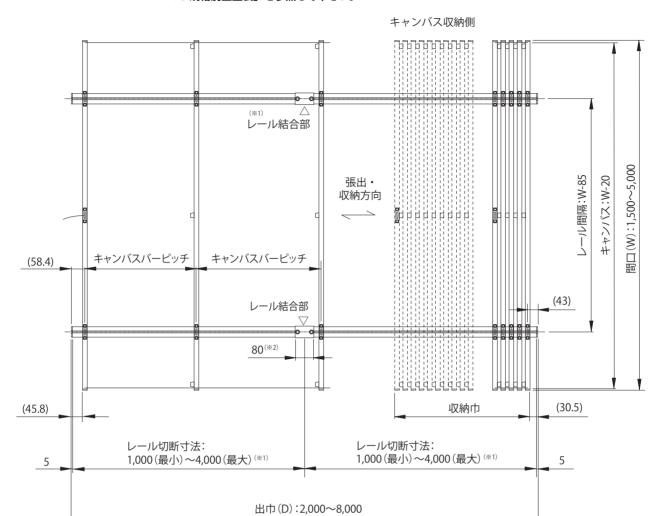


#### 【ロープ固定用フック(簡易型のみ)】



# [2] 平面図(簡易型) ※( ) 寸法は目安寸法となります。

#### ※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。



- (※1) 出巾 4,001mm 以上からレール結合となります。 レール切断寸法は、1,000mm (最低) ~ 4,000mm (最大) となります。 レール結合位置は、レール切断寸法と現場躯体状況に合わせて決めて下さい レールの長い方をキャンバス収納側に設定して下さい。
- (※2) レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。

間口規格(W)	レール間隔
1,500	1,000~1,415
2,000	1,500~1,915*
2,500	1,500~2,415
3,000	2,000~2,915
3,500	2,500~3,415
4,000	3,000~3,915
4,500	3,500~4,415
5,000	4,000~4,915

※間口切詰寸法によっては、上記 レール間隔がとれない場合もあり ますので、そのレール間隔は 1,000mm 以上として下さい。

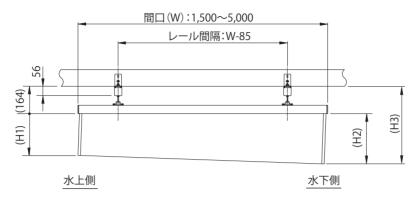
出巾規格 (D)	収納巾	キャンバス 波数	キャンバスバー ピッチ
2,000	(165)	4	(481)
2,500	(200)	5	(485)
3,000	(235)	6	(487)
3,500	(270)	7	(489)
4,000	(305)	8	(490)
4,500	(340)	9	(491)
5,000	(375)	10	(492)
5,500	(410)	11	(492)
6,000	(445)	12	(494)
6,500	(480)	13	(494)
7,000	(515)	14	(495)
7,500	(550)	15	(495)
8,000	(585)	16	(495)

#### [3] 正面図(簡易型)

- ※() 寸法は目安寸法となります。
- ※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。

# 【取付ブラケット(標準)】

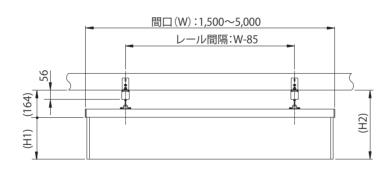
#### ●勾配タイプ



出巾			間口規格(W)											
(D)		1,500	1,500   2,000   2,500   3,000   3,500   4,000   4,500											
2,000	H1				24	48								
}	H2	300	317	335	352	369	387	404	422					
4,000	H3	464	481	499	516	533	551	568	586					
4,001	H1		-	-	25	53								
~	H2	305	322	340	357	374	392	409	427					
8,000	H3	469	486	504	521	538	556	573	591					

※H1,H2,H3 寸法は目安寸法となります。 ※キャンバス勾配は 2 °となります。

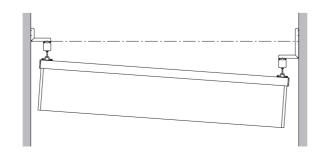
#### ●水平タイプ



出巾		間口(W)
(D)		1,500 ~ 5,000
2,000	H1	248
4,000	H2	412
4,001	H1	253
8,000	H2	417

※H1,H2 寸法は目安寸法となります。

# 【勾配ブラケット(オプション)】

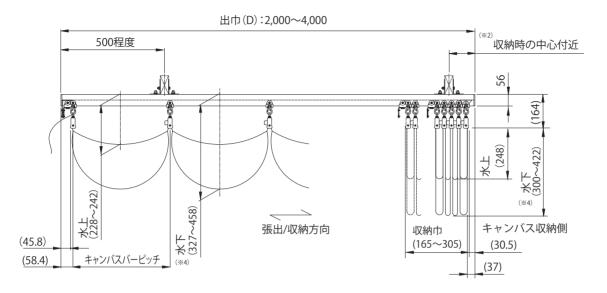


# [4] 側面図(簡易型)

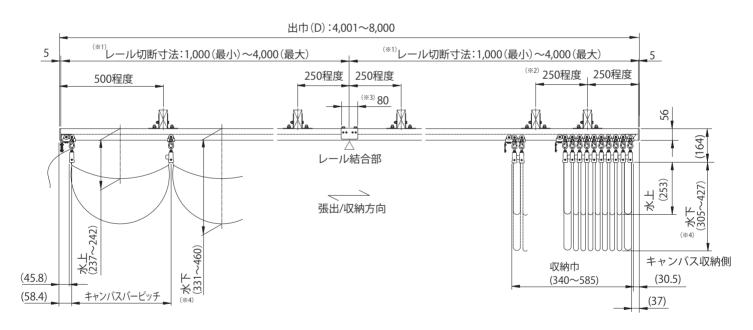
【取付例①】 ※() 寸法は目安寸法となります。

※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。

#### ●出巾 (D) 2,000 ~ 4,000mm



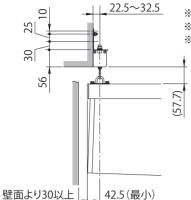
#### ●出巾 (D) 4,001 ~ 8,000mm



- (※1) 出巾(D) 4,001mm 以上からレール結合となります。
  - レール切断寸法は、1,000mm (最小) ~ 4,000mm (最大) となります。
  - レール結合位置は、レール切断寸法と現場躯体状況に合わせて決めて下さい。
  - レールの長い方をキャンバス収納側に設定して下さい。
- (※2) 指示位置に設置できない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強してください。
  - 0.58kg/ ml以上のキャンバスを使用する場合、規格間口又は規格出巾によっては取付ブラケットを追加する必要があります。
- (※3)レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。
- (※4)水下寸法は、勾配タイプの場合の設定となります。

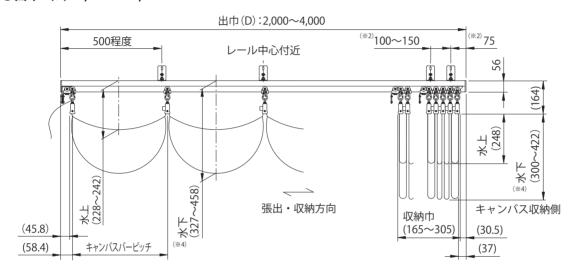
# 【取付例②】※()寸法は目安寸法となります。

- ※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】
  - 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。

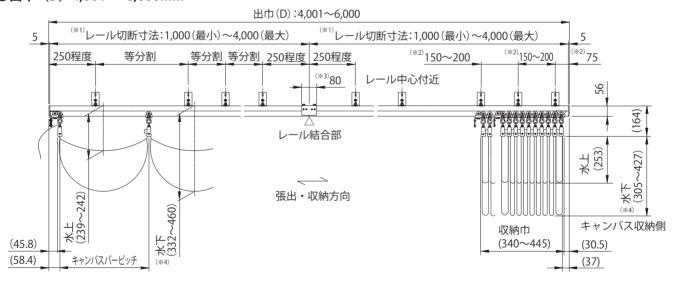


- ※ 躯体状況に応じて取付ブラケットの使用する穴位置を決めて下さい。
- ※ レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。
- ※水平タイプも同様の設定になります。

#### ●出巾 (D) 2,000 ~ 4,000mm

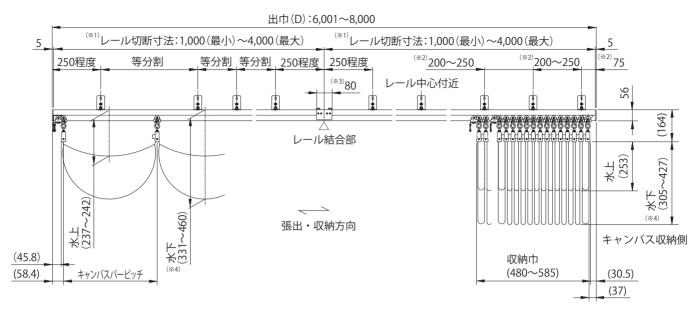


#### ●出巾 (D) 4,001 ~ 6,000mm



- (※1) 出巾 (D) 4,001mm 以上からレール結合となります。
  - レール切断寸法は、1,000mm (最小) ~ 4,000mm (最大) となります。
  - レール結合位置は、レール切断寸法と現場躯体状況に合わせて決めて下さい。
  - レールの長い方をキャンバス収納側に設定して下さい。
- (※2)指示位置に設置できない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強してください。
  - 0.58kg/ m以上のキャンバスを使用する場合、規格間口又は規格出巾によっては取付ブラケットを追加する必要があります。
- (※3)レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。
- (※4)水下寸法は、勾配タイプの場合の設定となります。

#### ●出巾 (D) 6,001 ~ 8,000mm

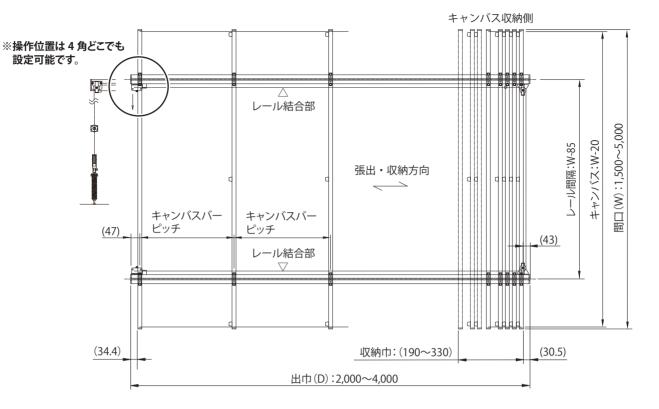


- (※1) 出巾(D) 4,001mm 以上からレール結合となります。

  - レール切断寸法は、1,000mm(最小) ~ 4,000mm(最大)となります。 レール結合位置は、レール切断寸法と現場躯体状況に合わせて決めて下さい。
  - レールの長い方をキャンバス収納側に設定して下さい。
- (※2)指示位置に設置できない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強してください。
  - 0.58kg/m以上のキャンバスを使用する場合、規格間口又は規格出巾によっては取付ブラケットを追加する必要があります。
- (※3)レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。
- (※4)水下寸法は、勾配タイプの場合の設定となります。

# [5] 平面図(滑車型)

- ※出巾 4,001mm 以上は、ご相談下さい。
- ※( ) 寸法は目安寸法となります。
- ※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。



間口規格(W)	レール間隔
1,500	1,000~1,415
2,000	1,500~1,915 <sup>※</sup>
2,500	1,500~2,415
3,000	2,000~2,915
3,500	2,500~3,415
4,000	3,000~3,915
4,500	3,500~4,415
5,000	4,000~4,915

5,000	4,000~
※間口切詰寸法に 上記レール間隔 場合もありますの レール間隔は 1 として下さい。	がとれない ので、その際

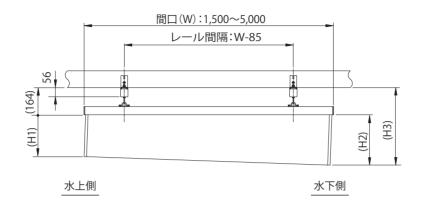
出巾規格 (D)	収納巾	キャンバス 波数	キャンバスバー ピッチ
2,000	(190)	4	(484)
2,500	(225)	5	(487)
3,000	(260)	6	(489)
3,500	(295)	7	(491)
4,000	(330)	8	(492)

# [6] 正面図 (滑車型)

- ※出巾 4,001mm 以上は、ご相談下さい。
- ※( ) 寸法は目安寸法となります。
- ※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。

# 【取付ブラケット(標準)】

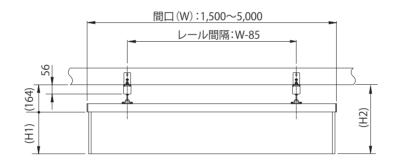
#### ●勾配タイプ



出巾(D)		間口規格(W)							
ТП117	D)	1,500 2,000 2,500 3,000 3,500 4,000 4,500 5,00						5,000	
2,000	H1		248						
Ś	H2	300	317	335	352	369	387	404	422
4,000	Н3	464	481	499	516	533	551	568	586

<sup>※</sup>H1,H2,H3寸法は目安寸法となります。

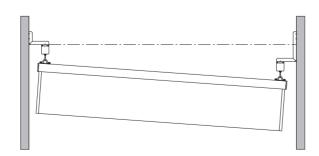
#### ●水平タイプ



出巾規	.格	間口(W)		
(D)		1,500 ~ 5,000		
2,000	H1	248		
4,000	H2	412		

※H1,H2 寸法は目安寸法となります。

# 【勾配ブラケット(オプション)】

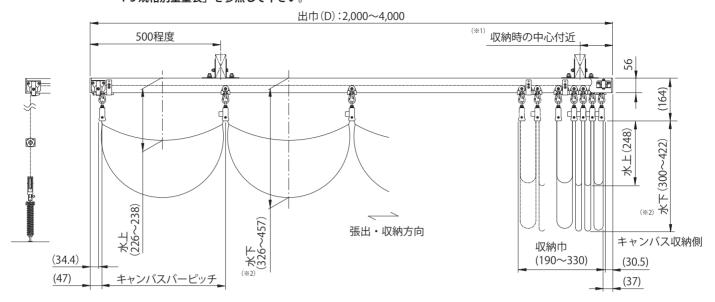


<sup>※</sup>キャンバス勾配は2°となります。

#### [7] 側面図 (滑車型) ※出巾 4,001mm 以上は、ご相談下さい。

#### 【取付例①】※()寸法は目安寸法となります。

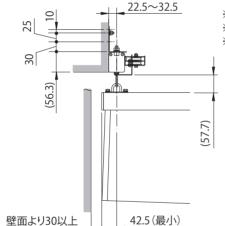
※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。



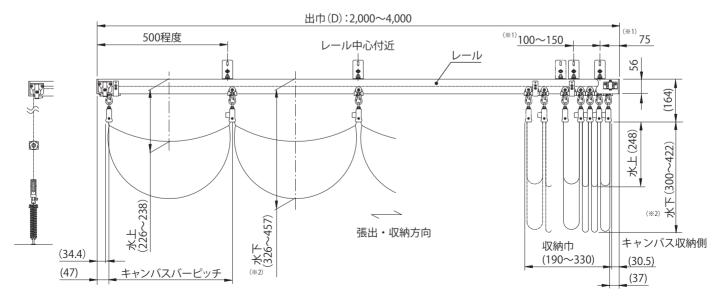
- (※1)指示位置に設置出来ない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強して下さい。 0.58kg/ m以上のキャンバスを使用する場合、規格間口又は規格出巾によっては取付ブラケットを追加する必要があります。
- (※2)水下寸法は、勾配タイプの場合の設定となります。

#### 【取付例②】 ※() 寸法は目安寸法となります。

※【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】 「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。



- ※ 躯体に応じて取付ブラケットの使用する穴位置を決定して下さい。
- ※ レール設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。
- ※水平タイプも同様の設定になります。



(※1) 指示位置に設置出来ない場合は、取付ブラケット追加や別途金物等でレールを補強して下さい。 0.58kg/ m以上のキャンバスを使用する場合、規格間口又は規格出巾によっては取付ブラケットを追加する必要があります。 (※2) 水下寸法は、勾配タイプの場合の設定となります。

# 2. 取り付け時の注意

#### [1] 取り付け場所の制限

取り付け高さは、一般の戸建て住宅地上庭部のパーゴラ等を基準として取り付けて下さい。強風の影響を受けやすい場所への取り付けは、お避け下さい。

#### [2] レール取り付け

レールは平行に取り付けて下さい。平行に取り付けられていないと、キャンバスを滑らかに張り出し、収納する事が出来ない場合もあります。また、製品本体の損傷等を引き起こす恐れがあります。

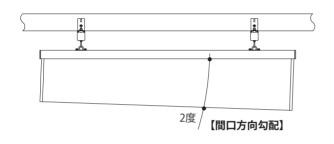
#### [3] 取り付け勾配

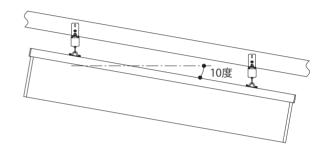
間口(W)方向:0~10度(雨勾配設定時:2~10度(※水平タイプの場合))

出巾(D)方向:勾配なし

※この勾配を超えますとキャンバスの張り出し、収納がやり難かったり、部品の早期破損の恐れがあります。

※出巾(D)方向に勾配を設ける場合、キャンバスの張り出し間隔が均等にならなかったり、収納(又は張り出し)する際に操作がとても重くなったり、自重によりキャンバスが自動的に張り出し(又は収納)ますので部品の破損が起こりやすくなります。



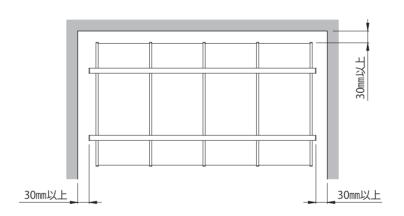


#### [4] 外形寸法の設定

間口規格及び出巾規格は外形寸法(レール外々、キャンバスバー外々)を基準としています。

# [5] 廻りに壁面のある場所に取り付けする場合

壁面よりレール及びキャンバスバーは、30 mm以上すき間をあけて下さい。 風等により壁面に接触する可能性があります。



#### [6] 雨除け・雪除けの設置

キャンバス【収納】時に雨除け・雪除けの設置を行って下さい。雨除け・雪除けを設置する際は、 製品本体には直接設置せず、必ず構造体に設置して下さい。

# 3. 施工

※施工する前に必ず本書をお読みいただき、製品をご理解していただいた上で施工を行って下さい。

#### 3-1 取付ブラケットの取り付け

※ 勾配ブラケットも取り付け要領は同じです。

#### 【キャンバスバーにジョイント材を使用時の注意】

「1-3 規格別重量表」を参照して下さい。

#### [重要]

取付ブラケットは、凹凸のない面に取り付けて下さい。また、取付ブラケットは裏面全てが取り付け面と接地するようにして下さい。

取付ブラケットは「1-3 規格別重量表」を参考に、製品重量及び使用に耐えられる構造体に直接取り付けて下さい。 また、レールが平行に取り付けられていないと、キャンバスを滑らかに張り出し、収納する事が出来ない場合も あります。

#### [1] 墨出し

部材寸法、レール間隔に注意し、取付ブラケット芯の墨出しを行って下さい。 ※ レールを結合する場合、設置方法によってはジョイント材が躯体と干渉する場合もあります。

#### [2] 下穴あけ

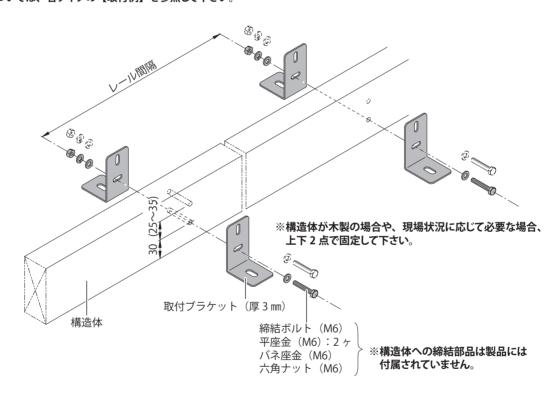
構造体及び締結部品を確認の上、構造体に適した下穴あけを行って下さい。

#### [3] 取付ブラケットの取り付け

取付ブラケットは、製品寸法と障害物からの位置を考慮した場所に取り付けて下さい。

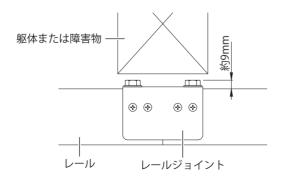
※ 取付方法によって使用数量が異なります。

詳細については、各タイプの【取付例】を参照して下さい。



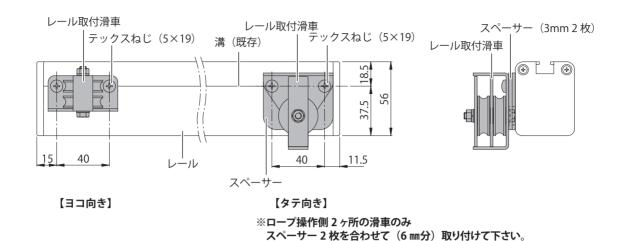
#### 【レールジョイント時の注意】

レールをジョイントする位置に躯体など障害物がある場合、取付ブラケットの取り付けに注意して下さい。



#### 3-2 レール取付滑車の取り付け ※滑車型のみ。簡易型の場合は「3-3 レールの取り付け」へ進んで下さい。

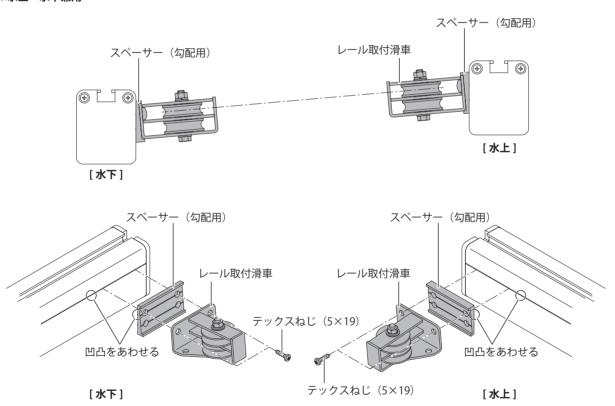
各レール両端部・側面内側に、レール取付滑車を溝(既存)にテックスねじで取り付けて下さい。 ロープ操作側の2ヶ所をタテ向き、反対側の2ヶ所をヨコ向きにて取り付けて下さい。



# 【水平タイプまたは勾配ブラケット(オプション)で設置する場合】

スペーサー(勾配用)を使用して下さい。

#### ※水上・水下兼用

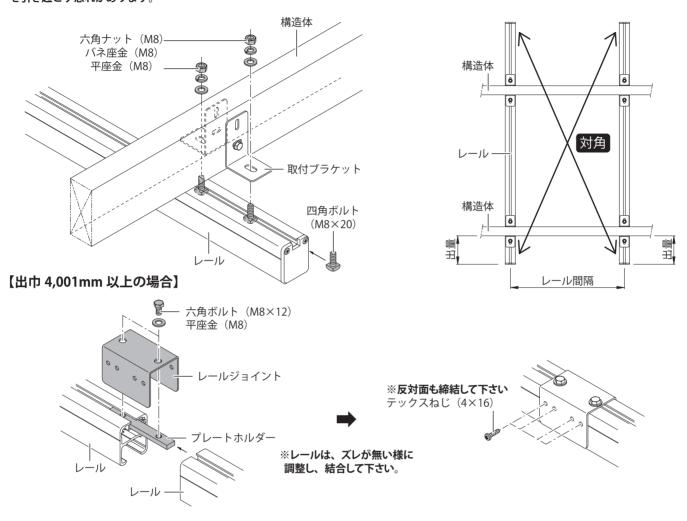


# 3-3 レールの取り付け

レール上部の溝に四角ボルトを通し、取付ブラケットからのレール出量が同じになるように締結して下さい。 レール取り付け後、レール間隔とレール対角寸法を測定し、レールが必ず平行になっている事を確認して下さい。 出巾 4,001mm 以上は、レールジョイントとプレートホルダーでレールを結合して下さい。

#### 「重亜

レールが平行に取り付けられていないと、キャンバスを滑らかに張り出し、収納する事が出来ない場合もあります。また、製品本体の損傷等 を引き起こす恐れがあります。

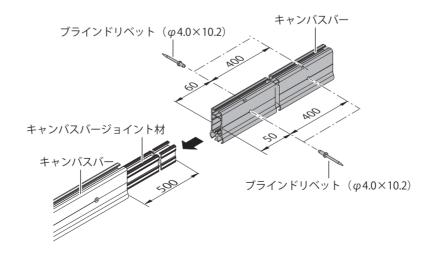


# 3-4 キャンバスバーの取り付け

# 【キャンバスバーのジョイント】 ※ジョイント時のみ

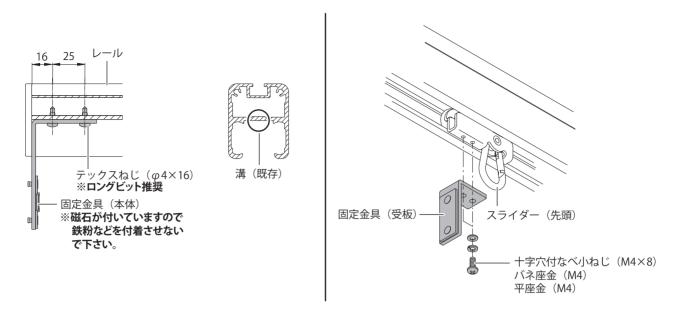
ジョイント材をキャンバスバーの奥までしっかりと挿入し、下穴(φ4.1)をあけ、リベットで締結して下さい。

- ※キャンバスバーは隙間がないようにジョイントして下さい。
- ※ジョイント側を水上側に設置して下さい。水下側の場合、雨水が流れない場合もあり、製品破損の原因となります。
  - 「参考 キャンバスの組み込み」を参照して、キャンバスを組み込んで下さい。

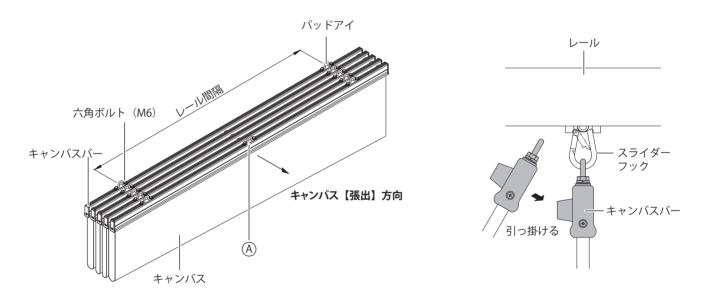


#### 【簡易型】

レールの溝に固定金具(本体)をテックスねじで取り付けて下さい。また、先頭にあるスライダーに固定金具(受板)を取り付けて下さい。



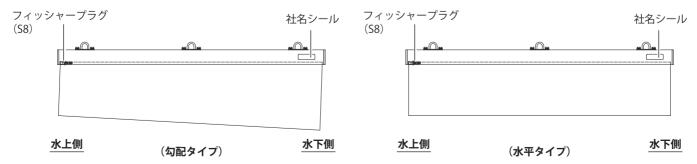
キャンバスバーに付いているパッドアイをレール間隔に合わせて下さい。 パッドアイが3個付いているキャンバスバーがキャンバス【張り出し】方向側になるように、 スライダーのフックに引っ掛けて下さい。



#### 【重要】

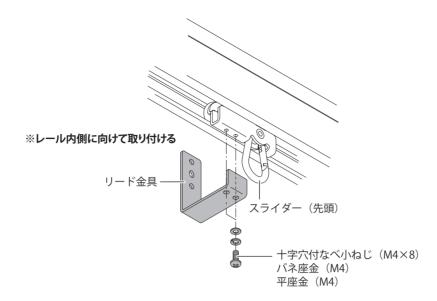
#### ●水上/水下の向きを変更する場合

パッドアイ (A) を反対側のキャンバスバー(中央部)に付け替えて下さい。 社名シールが貼っていない側(水上側)に、キャンバスがずれないようにフィッシャープラグを固定しています。 フィッシャープラグが固定されている側が水下になると、キャンバスがずれ落ちますので、 必ず水上側になるように取付けて下さい。

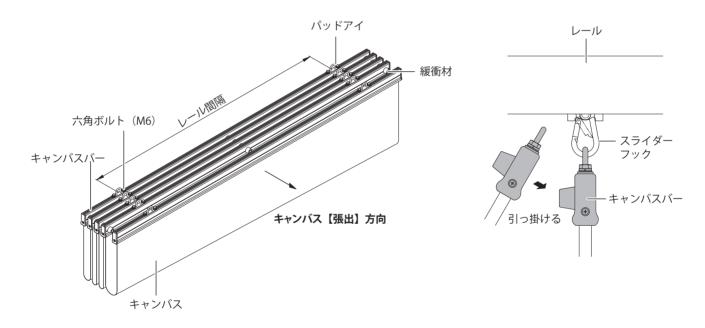


#### 【滑車型】

先頭にあるスライダーにリード金具を取り付けて下さい。



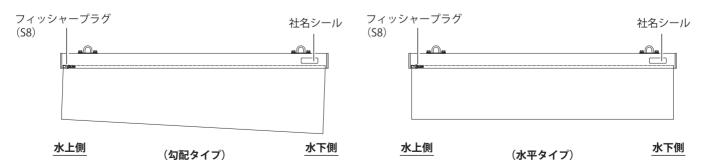
キャンバスバーに付いているパッドアイをレール間隔に合わせて下さい。 緩衝材が付いていないキャンバスバーをキャンバス【張り出し】方向側になるように、 スライダーのフックに引っ掛けて下さい。



#### 【重要】

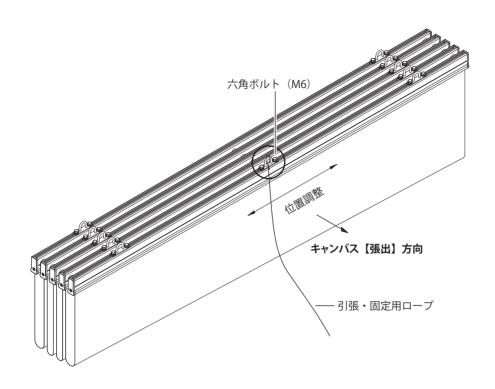
#### ●水上/水下の向きを変更する場合

社名シールが貼っていない側(水上側)に、キャンバスがずれないようにフィッシャープラグを固定しています。フィッシャープラグが固定されている側が水下になると、キャンバスがずれ落ちますので、必ず水上側になるように取付けて下さい。



# 3-5 引張・固定用ロープの取り付け ※簡易型のみ

キャンバスバーの先頭にあるパッドアイ(○部)に引張・固定用ロープを結んで下さい。 引張・固定用ロープを結んだ後、キャンバスの張り出し、収納を行い、滑らかに張り出し、収納が出来るように○ 部のパッドアイ位置を調整して下さい。



# 3-6 固定フックの取り付け ※簡易型のみ

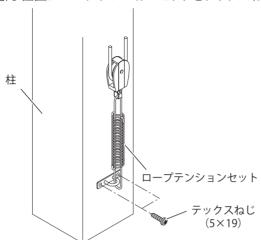
キャンバスの張り出し時や収納時にキャンバスを固定するために、引張・固定用ロープを固定するフックをそれぞれ任意の場所に取り付けて下さい。固定フック取り付け後、余分なロープは切断しても構いません。

※ロープが首に巻き付いたり、引っ掛かったりする恐れがありますのでお子様の手が届かない様な場所に取り付けて下さい。

# 3-7 ロープテンションセットの取付け ※滑車型のみ

# ●柱に取り付ける場合

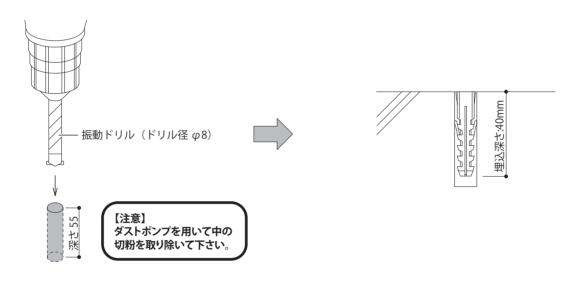
任意な位置にロープテンションセットをテックスねじで固定して下さい。



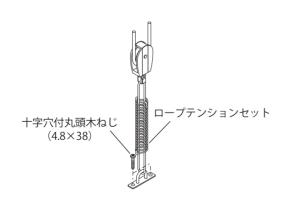
# ●コンクリート面(地面)に取り付ける場合

①振動ドリルで穴をあけて下さい。

②フィッシャープラグを穴にセットして下さい。



③ロープテンションセットを十字穴付丸頭木ねじで固定して下さい。

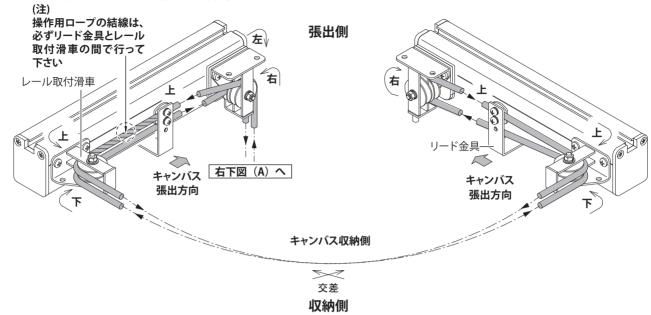


# 3-8 操作用ロープの取り廻し ※滑車型のみ

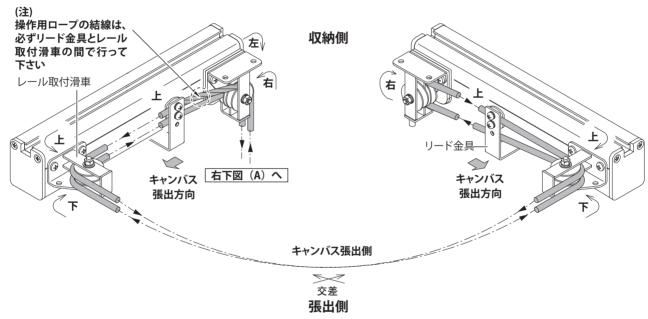
操作用ロープを取り廻し、適度なテンションを加えて緩まないようにしっかりと結んで下さい。

- ※操作用ロープの結線は、必ずリード金具とレール取付滑車の間で行って下さい。
- ※ロープテンションセット、ロープストッパーの付け忘れにご注意下さい。

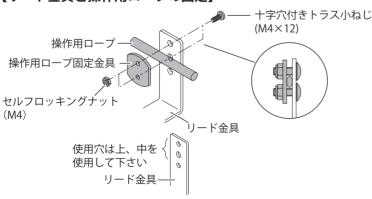
#### 【キャンバス張り出し側で操作する場合】



#### 【キャンバス収納側で操作する場合】

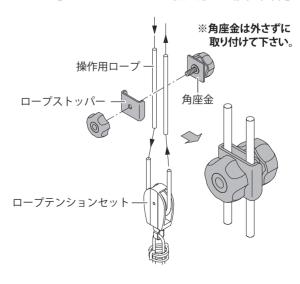


# 【リード金具と操作用ロープの固定】



- ①トラス小ねじは上、下を交互に締め込んでいき、上下とも締め込めなくなるまで完全に締め込んで下さい。
  - ※ねじ部の出量が同じになるように締め込んで下さい。
- ②上下のトラス小ねじにセルフロッキングナットをしっかりと締め付けて下さい。
  - ※必ずねじ山が出るように締め付けて下さい。
- ③ゆるみが無いか確認を行って下さい。

#### 【ロープストッパー取廻方法(図(A))】

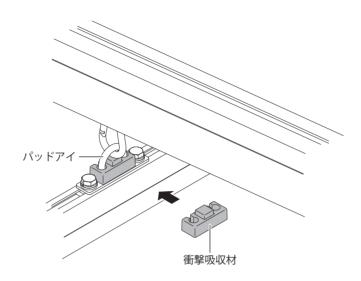


# 3-9 動作確認及び点検

取り付け完了後、必ず動作確認を行って下さい。また、締結部品の締め込み忘れ等がないか必ず確認して下さい。

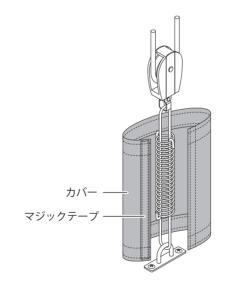
# 3-10 パッドアイ衝撃吸収材の取り付け(オプション)

キャンバスバーのパッドアイに衝撃吸収材をしっかりとはめ込んで下さい。 **\*\*しっかりとはめ込まれないと使用中に外れる可能性があります**。

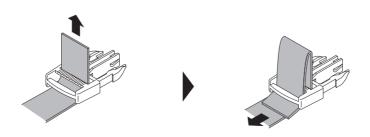


# 3-11 ロープテンションセットカバーの取り付け(オプション)

ロープテンションセットのバネ部にカバーを巻き付け、マジックテープをとめて下さい。



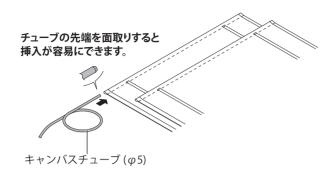
# 3-12 バタつき防止ベルトのベルト組み付け(オプション)



# 参考 キャンバスの組み込み

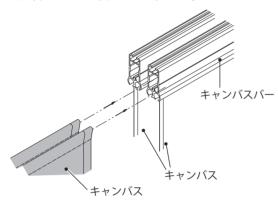
# [1] チューブの挿入

キャンバスにチューブを挿入して下さい。

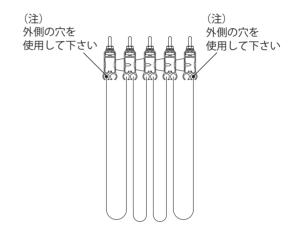


# [2] キャンバスの挿入

キャンバスをキャンバスバーに挿入し、左右のチリを合わせて下さい。



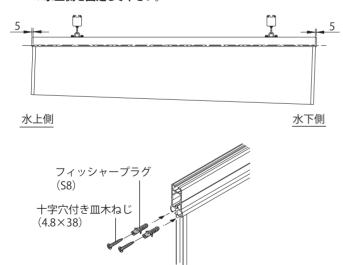
両端のキャンバスバーは、 外側の穴にキャンバスを挿入して下さい。



#### [3] キャンバスの固定

左右のチリ(5mm ずつ)を合わせて、キャンバスをフィッシャープラグで固定して下さい。

#### ※水上側を固定して下さい。

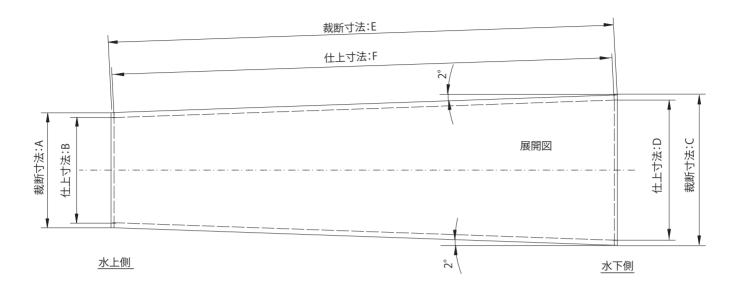


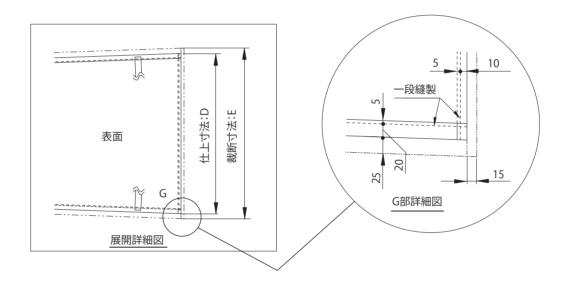
#### [4] キャップの取り付け

キャンバスバーの両端にキャップを十字穴付き タッピンねじ(4×16)で取り付けて下さい。

#### キャンバスの縫製 参考

- ※両端部袋縫いの折り返しは、キャンバス表面側にすること。
  ※製品の構造特性上(風でキャンバスがバタつく)、
  使用環境によってはキャンバスに折り傷や穴などが生じやすくなります。



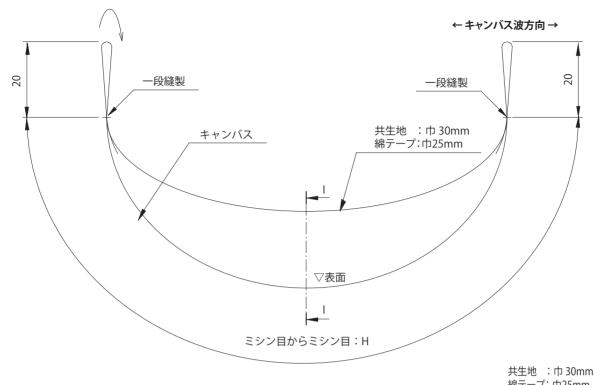


# ●出巾 2,000 ~ D4,000mm

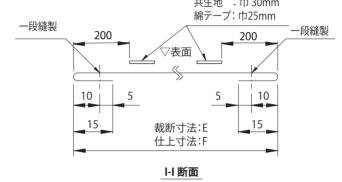
- Щ-13- 2,0	00 · D <del>1</del> ,	000111111				
間口寸法 (W)	裁断寸法 (A)	仕上寸法 (B)	裁断寸法 (C)	仕上寸法 (D)	裁断寸法 (E)	仕上寸法 (F)
1,500			(675)	(624)	1,510	1,480
2,000			(710)	(659)	2,010	1,980
2,500			(745)	(694)	2,510	2,480
3,000	570	520	(780)	(729)	3,010	2,980
3,500	370	320	(815)	(764)	3,510	3,480
4,000			(850)	(799)	4,010	3,980
4,500			(885)	(834)	4,510	4,480
5,000			(920)	(869)	5,010	4,980

# ●出巾 4,001 ~ D8,000mm

間口寸法 (W)	裁断寸法 (A)	仕上寸法 (B)	裁断寸法 (C)	仕上寸法 (D)	裁断寸法 (E)	仕上寸法 (F)
1,500			(685)	(634)	1,510	1,480
2,000			(720)	(669)	2,010	1,980
2,500			(755)	(704)	2,510	2,480
3,000	580	530	(790)	(739)	3,010	2,980
3,500	360	330	(825)	(774)	3,510	3,480
4,000			(860)	(809)	4,010	3,980
4,500	1		(895)	(844)	4,510	4,480
5,000			(930)	(879)	5,010	4,980



	ミシン目からミシン目:H			
	キャンバス:H1 (水上側)	共生地:H2 (綿テープ)		
出巾 2,000~4,000mm	480mm	470mm		
出巾 4,001~8,000mm	490mm	480mm		



- ※水下側寸法は間口、出巾寸法によって異なります。 ※メッシュ生地の場合は、共生地ではなく綿テープの使用と なります。

#### ※両端部袋縫いの折り返しは、キャンバス表面側にすること ← キャンバス波方向 → キャンバス キャンバス 一段縫製 一段縫製 共生地 :巾30mm 綿テープ:巾25mm 共生地 :巾30mm 綿テープ:巾25mm 20 20 10 10 2 ミシン目からミシン目: H 共生地: H2 出中2,000~4,000: 470 出中4,001~8,000: 480 ミシン目からミシン目:H 共生地:H2 出中2,000~4,000:470 出中4,001~8,000:480 **%** 从 出 出 ミシン目からミシン目:H キャンバス:H1 出中2,000~4,000:480 (水] 出中4,001~8,000:490 (水] ミシン目からミシン目:H キャンバス:H1 出中2,000~4,000:480 (水 出中4,001~8,000:490 (水 袋部断面図

BXテンパル株式会社 http://www.tenpal.co.jp

ナビダイヤル 26.0570-010-086 (平日9:00~17:00)

- ●改良のため予告なく製品の仕様を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。●本書に掲載されている文章、イラスト、写真の無断転載はお断りします。●表示内容は2024年3月現在のものです。